（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	安曇野市社協　ほっぷライフ		
○保護者評価実施期間	2025年　2月　14日	～	2025年　2月　28日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）　12	（回答者数）	7
○従業者評価実施期間	2025年　2月　14日	～	2025年　2月　28日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）　15	（回答者数）	15
○事業者向け自己評価表作成日	2025年　3月　21日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療行為が必要な利用者様に対し、安心して過ごせる場所の提供が出来ている	ベッド配置や医療機器の置き場を看護師から見えやすい場所に設置している	入浴介助の際に、トラブルが減るよう入浴機器の選定を進める
2	行動障がいのある利用者様に対し、自分の居場所であるという認識を持っていただくことができている	職員全体での支援計画の作成 氷山モデル等の事例検討 自助具や個別の安心アイテムの制作	研修会への参加。研修報告の実施
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建屋が指定管理であり、改修が難しい	勤務における導線が悪いため、全体建屋の改修計画を検討していく	市との協議。固定備品の更新
2	職員不足	募集しても集まらない 法人内の異動は同内容の事業所が無いため、未経験からの不安がある	職員研修と理解の促進
3	重度障がい者や医療行為が必要な利用者様の利用できる事業所が限られており、利用日数が限られてしまう	利用者ニーズの把握をし、優先順位を決める。ニーズ内容を精査し必要事業やサービス内容を検討する必要がある	地域全体の課題でもあるため、自立支援協議会などで課題として議題に上げていく